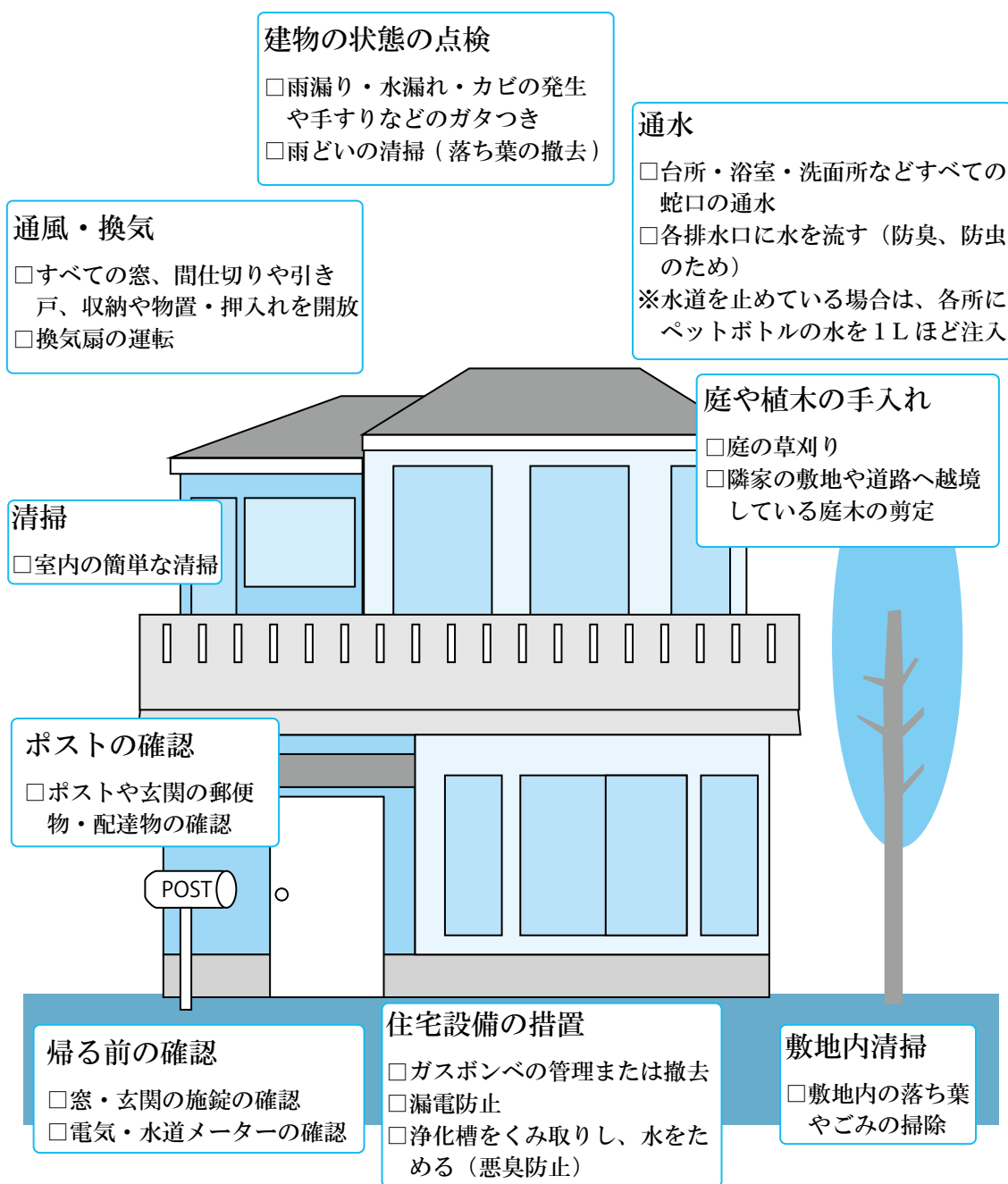


空き家管理のポイント



管理が重要、 空き家の傷み

住宅の傷みは、人が住まなくなることで加速します。その速度は立地条件などによって異なりますが、早ければ1年程度で傷みが目立ち始める場合もあります。通風や換気が不十分なことが大きな要因で、思わぬ部分の傷みが進む恐れもあります。

とはいえ、遠方に住んでいる場合や、施設に長期入所する場合には、ご自身で管理することが難しい状況にあるかもしれません。その時は、親戚や隣近所の方と連絡をとれるようにして、空き家に異常があったときに速やかに対応できるようにしておくのも大切です。

また、定期的な清掃や見回りを依頼できる空き家の管理代行サービスを利用することも、適切な管理の上で重要となります。